

生駒市立病院：開院に向け基本協定締結へ―市と徳洲会

毎日新聞 2013年05月18日 地方版

15年春の市立病院開院を目指す生駒市は、病院の指定管理者に決まっている医療法人徳洲会と結ぶ基本協定の内容に合意した。27日に市長の諮問機関「病院事業推進委員会」を開き、承認を得た上で、基本協定書を締結する。

病院の管理や運営に関する基本事項を定めるもので、同推進委が10年8月に協定書案を市に答申。市議会は11年3月、病院事業関連の暫定予算を承認する際の付帯決議で、協定書の早期締結を求めている。27日は市と徳洲会の合意に基づき、協定書案の一部修正を同推進委に諮問する。

一方、市は病院建設工事に条件付き一般競争入札を予定価格約82億円で公告した。開札は6月5日。実際の建設費は落札率で大きく変わってくるため、震災復興関連工事の影響などで建設工事費が全国的に上がる傾向がある中、落札額が注目される。【熊谷仁志】